

星^{ほし}とたんぽぽ

青^{あお}いお空^{そら}の底^{そこ}ふかく、

海^{うみ}の小石^{こいし}のそのように、

夜^{よる}がくるまで沈^{しず}んでる、

昼^{ひる}のお星^{ほし}は眼^めにみえぬ。

見^みえぬけれどもあるんだよ、

見えぬものでもあるんだよ。

金子^{かねこ}

みすゞ

散^ちってすがれたたんぽぽの、

瓦^{かわら}のすきに、だアまって、

春^{はる}のくるまでかくれてる、

つよいその根^ねは眼にみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、

見えぬものでもあるんだよ

あなたには見えていますか？

いろんな人がいてわたしたちの“まち”はできています。

そんな中、わたしたちの周りには、気付いてないけれども、困り感を持ち「生きにくさ」を感じている人もいます。

自分を認め、人を認め、お互いが違いを認め合うことで、みんなが、ありのままに「自分らしく」生きていくことのできる“まち”をつくっていきましょう。